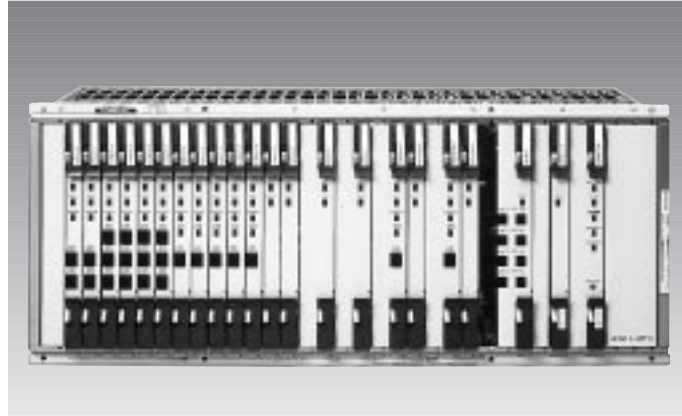


# 新光アクセスシステム対応LD-ADP装置



LD-ADP

マルチメディア時代の到来に伴い、通信に対する高速・広帯域化の需要が高まっている。

NTT 殿では、アクセス系の光化を推進するため新光アクセスシステム（システム）のサービスを開始した。

当社では、NTT 殿のご指導のもと、現在メタリック線にてサービスを行っている一般専用線（LD）、デジタルアクセス 64 / 128（DA64/128）およびデジタルアクセス 1500（DA1500）を、新光アクセスシステムに収容するための低速専用線アダプタユニット（LD-ADP）を開発した。

低速専用線アダプタユニットは、ワークステーション（LD-WS）からの制御および装置警報収集を、既設 LD-SLT 装置の共通部（COM-U）で行う共有化を実現した。

本ユニットは、LD-SLT 装置共通部とのインタフェース部、パス接続部、監視制御部および伝送路インタフェース部で構成している。

## 特長

- 1) LD, DA64 / 128 回線を最大 96 回線収容できる。
- 2) DA1500 回線を最大 32 回線収容できる（NNI 装置とのデータ伝送サービスは最大 28 回線が収容可能）。
- 3) DA1500 回線単位の回線設定（クロスコネクト）をすることによって、各種サービス形態への対応ができる。
- 4) 各回線単位の折り返し試験および、DA1500 単位のドロップ/インサート試験によって、伝送路故障時の障害探索が容易にできる。

## LD-ADP搭載インタフェース盤の主要諸元

インタフェース盤名	接続方向	伝送速度 (ビット/秒)	冗長構成	1ユニットの 最大搭載数	対応回線および収容数 (1枚当たり)
50MOIFIN盤	上位側 (NNI装置)	51.84 M	有り (0/1セクション)	1 *1 *2	DA1500回線 × 28本
50MOIFL1盤		51.84 M	有り (0/1セクション)	1 *1 *2	DA1500回線 × 28本
6.3MEIF2盤		6.312 M	無し	7 *1	DA1500回線 × 4本
1.5MEIF2盤		1.544 M	無し	7 *1	DA1500回線 × 3本
8MEIF1盤	加入者側 (LXM装置)	8.192 M	無し	9 *1	DA1500回線 × 4本
8MEIF2盤		8.192 M	無し	2	LD : 48回線 DA64/128 : DA64 : 48回線 DA128 : 48回線
6.3MEIF1盤		6.312 M	無し	9 *1	DA1500回線 × 4本
1.5MEIF1盤		1.544 M	無し	9 *1	DA1500回線 × 3本

\*1: 同一ユニット内で、各種パッケージとの混在搭載をしない場合の枚数。

\*2: 冗長構成を取る場合は、各系に1枚の計2枚を搭載する。